



# 図書館 めくるくん通信

図書館 ☎ 69♦3706

## 便利に使おう“ネット予約”

寒い日が続きますね。暖かい部屋から出たくないな…という時はインターネット予約が便利です(15歳以上の方にパスワード発行)。蔵書検索をしたら、そのまま予約へ。また、借りた本をもう少し長く読みたい場合は、「延長する」ボタンをクリック。どちらもコタツの中で手続きができます。



## 図書館に入った本

毎月たくさんの本やCDが入るよ！  
一部を紹介するね♪



『愛知札所めぐり 御朱印を求めて歩く  
巡礼ルートガイド』

東海まち歩き再発見隊／著  
メイツ出版研究所

御朱印を集めながら、心を癒やす巡拝の旅。知多西国三十三観音、名古屋二十一大師、尾張六地藏、三河三封寺を詳しく解説。御朱印や境内の様子も写真で紹介。



『先生、ちょっと人生相談いいですか？』  
瀬戸内 寂聴・伊藤 比呂美／著 集英社



『47 都道府県 政治地図』  
八幡 和郎／著 啓文社書房



『ここでしか見られない感動する風景！』  
ナショナルジオグラフィック／編  
日経ナショナルジオグラフィック社



『チーム・ブライアン 新たな旅』  
ブライアン・オーサー／著 講談社



『最新トレンドから導く手帳テクニック100』  
館神 龍彦／著 樫出版社



『マラソンと日本人』  
武田 薫／著

当館製作。ダイジー図書は、本を読むのが困難な方のための録音図書です。

貸出中の場合もありますので、本が見当たらない時は  
お気軽に職員にお尋ねください。

# 読む



# 水族館



館長 小林龍二

竹島水族館  
☎ 68♦2059

## オットセイがやってきた

### ■推定1歳半のオスとメス

11月17日の夜、水族館に2頭のオットセイがやってきました。現地の飛行機トラブルで2回の延期の末、ウルグアイから37時間の長旅を経てやってきた「ミナミアメリカオットセイ」の幼いオスとメスです。

オットセイはアシカの仲間ですが、アシカより几帳面で体が小さくかなり繊細といわれています。竹島水族館では昭和34年に飼育した記録があり、おそらくキタオツ

### ■オットセイの理由

トセイという種類で短命だったそうです。導入、飼育に当たって昨年からの調査を始め、飼育獣舎の補強改造や全国の実績ある水族館へ飼育員を勉強に行かせるなど、水面下で準備を進めていました。

竹島水族館ではこれまでアシカを飼育しており、国内のアシカは人間と同じく高齢化が進み、海外や野生からも入手困難で価格が高騰していたため、アシカよりも気が荒いと言われていた南米チリにすむアシカの仲間「オタリア」に標的を変えて入手し、噛みつか

### ■担当人事

比較的問題なく元気そうに水族館にやって来た2頭のオットセイは裏側の獣舎に収容し、竹島水族館のアシカショーの基礎を作った理事長の松野をチームリーダーに、やる気と熱意に満ちて日々成長している新人の鈴木と荒木の3人に担当してもらい飼育が始まりました。

た。これまでラブちゃん、先代アシカのアイちゃん担当で経験のある私と三田の2人はあえて外れる構成です。断トツの経験と腕を持つ松野からの技術伝承によってやる気と熱意ある新人2人の実力向上を図ったものです。新しく来たかわいい動物は誰もが担当したいのですが、全体の様子を見て我慢させたりあえて配置しなかったり苦労しましたが、担当外のスタッフに他の担当をしっかりとやってくれることで、新しい生き物に集中することができ成功への道づくりができます。順調に育って早く皆さんにお披露目し、ショーで活躍してほしいものです。